

令和5年度生徒指導サポート実践校 「特別活動の取組事例」

学校名	三次市立十日市中学校	校長	角濱 慶司	生徒指導主事	竹本 秀樹
取組事例名	『全校自主学習ノート交流会』				

1 取組の設定

取組を実施する意図及びねらい	取組を通して育てたい児童生徒像
<ul style="list-style-type: none"> 自分からすすんで学ぼうとする態度を身に付けさせることをねらいとする。【自己実現】【協調性・柔軟性】 異学年交流を通して、リーダー性の構築をねらいとする。【異文化理解・共感力】【高い志・使命感】 	<ul style="list-style-type: none"> 他者の工夫を知ることによって自己の学び方を振り返りこれからの学び方を考えさせる。 特に上級生は役割をもたせることでリーダーとして、集団を引っ張ったりまとめたりする力を付けさせる。



2 展開

取組の具体的内容	取組の創意工夫
<p>①自己紹介と自主学習ノート「いちおしページ」を紹介しよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 心がけていること、一押しの理由、工夫点などを話しながら紹介する。 	<p>生徒にめあてをもたせるために縦割り班を活用し、役割を持たせることで生徒が主体的に学びに向かえる体制を作ることができる。</p>
<p>②グループの人の自主学習ノートのよさを見つけよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> よさ、アドバイスなどを付箋に書いて貼り付ける。 	<p>生徒の意欲を高めるためにこれまで自分が努力をしてきた内容や成果を伝える（一押しページ）ことで、他者からの良い評価を受け、今後の自身の学びへの意欲へとつながる。</p>
<p>③テーマに沿って学習ノートの在り方について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「テーマ： 良いノートとは」 	<p>生徒の頑張りを認め、価値付けるために良かった箇所やアドバイスを付箋に書き、伝えることで異学年でも交流しやすい環境設定ができる。</p>
<p>④意見交流</p> <ul style="list-style-type: none"> 今回交流してみて感じたことや学習に関わって、工夫していること、困っていることなどを交流する。先輩に質問をしてもよい。 	
<p>⑤今日の学習のまとめと振り返り</p>	



3 成果と課題

全校異学年交流の一つとして活動を行い、上級生のリーダー性や1・2年生の学習不安の解消にもつながった。また、リーダー学年が役割をもち会を運営することで全校生徒の規範意識改善にも成果が出た。自主学習ノートの質や提出率はほぼ全てのクラスで向上した。全校自主学習ノート交流会後に職員の研修を実施し、生徒の様子や改善点を話し合えたことも成果といえる。

